

史迹美術同好会 「石造美術勉強会」 第53回  
京都市洛南 桂川周辺からから善峰寺を訪ねます。

京都駅から西南へ、安楽壽院には平安期の石仏と鎌倉期の五輪塔が残されています。その西南の下鳥羽には八角の石造宝塔があります。桂川を越え、綾戸国中神社石燈籠や五社神社の石燈籠などを見ながら西山の善峰寺を訪ねてみましょう。善峰寺は西国三十三ヵ所第20番札所で、遊龍の松（天然記念物）で知られていますが、鎌倉時代の宝篋印塔〔府指定〕や五輪塔も残っています。西山を染める紅葉に出会えるかもわかりません。

幹事

日 時 2019年11月24日（日） 午前9時  
集 合 京都駅南口 アバンティ前バス乗り場 マイクロバス乗車（ケイルック）  
参加費 6,500円（バス代・拝観料・保険料・事務費）  
※ 昼食はサイゼリヤ牛ヶ瀬山柿店で各自好きなものをどうぞ。  
解 散 京都駅 5時30分頃  
申 込 受付21名 先申込順  
※ 参加希望者は11月19日までに  
※ E-mail : qushibikai@gmail.com

見 学

安楽壽院 ・ 弥陀三尊石仏 平安時代後期 ・ 五輪塔〔重文〕鎌倉時代中期  
法傳寺 ・ 八角宝塔 室町時代  
香泉寺 ・ 五輪板卒塔婆（菅原是喜卿墳墓）鎌倉時代？  
綾戸国中神社 ・ 石燈籠 南北朝時代  
五社神社 ・ 石燈籠 （中台より上南北朝時代） ・ 宝篋印塔（検討の余地あり）  
桂地藏寺 ・ 宝篋印塔（鎌倉後期）  
善峰寺 ・ 宝篋印塔〔府指定〕鎌倉時代後期 ・ 五輪塔3基 鎌倉時代